

(曾於市)

SDGsにコミットした製造現場のコスト低減につながる全く新しいろ過装置、製品をご提案いたします。

製品量産の基盤となる製造現場において、如何にランニングコストを抑え、高品質な製品の生産性を向上させるのが昨今の課題でした。しかしながら、これからは脱炭素等のSDGsを達成する生産ラインの設計が求められてきます。それは、これまで業界として進めてきた昨今の課題対策に対して相反する技術が必要です。その要求を達成するために、弊社は独自製品の開発を進めてきておりました。今・これからの課題を達成するために、国内外で取得した特許を活用した弊社製品に興味をもていただけたら幸いです。



代表取締役社長 佐澤 昌治

## 会社概要

2022年2月現在

■所在地	〒899-4107 鹿児島県曾於市財部町 南俣3207-1
■TEL	0986-28-5885
■FAX	0986-28-5886
■E-Mail	sng.sazawa@outlook.jp
■URL	なし

■代表者	代表取締役社長 佐澤 昌治
■設立	1997年(平成9年)5月
■資本金	800万円
■従業員数	12人
■事業概要	機械の設計、組立、製作、販売
■主要製品	チップコンベア、洗浄機、各種クーラント装置、省力化機械

## マグネットインラインフィルター(国際特許・特許取得製品)

油性・水溶性のクーラント液問わず利用できる、マグネットを利用した精密2次ろ過装置です。特殊配管に配列した強力なマグネットの磁力を利用して液中の微細な磁性体の切粉を密集させてフィルターを配管内に形成する事で、磁性体、非磁性体のスラッジも回収します。ろ過をするときに圧損がないため、クーラント装置等のポンプ数を減らす事が可能です。また、磁力にてろ過を行うため、安定したろ過が可能となります。【省エネ・産廃廃棄物の低減効果推奨製品】



マグネットインラインフィルター

## マグネットボックスコンベア(国際特許・特許取得製品)

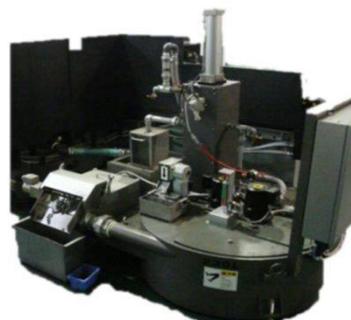
旋盤で使用されるチップコンベアは、ヒンジパン式・コイル式が主流です。従来機では、回転体が露出しているため、使用する際に作業者の安全を考慮しなければなりません。また、近年は使用する刃物・機械本体の精度が上がっているため、これまで以上に細かい切粉が生じ、切粉の排出量も増えています。本製品は、磁力にて切粉を排出するため、従来機では排出できなかった細かい切粉も排出する事が可能となりました。また、回転体を製品の内部に内蔵することで従来機より安全にご使用いただけます。そのため、2次ろ過装置等の付帯装置の設置が必要にならなくなる効果も見込めます。【省エネ・産廃廃棄物の低減効果推奨製品】



マグネットボックスコンベア

## 研磨・研削機用クーラント装置(国際特許・特許取得製品)

マグネットインラインフィルターを利用したクーラント装置です。本製品は、使用する処理機の能力を最大限発揮する事で、量産現場において、クーラント液の使用量・ポンプ数を従来より最大75%削減することができ、これにより消費電力量や産業廃棄物の排出が削減されることから、SDGsにコミットできる製品となっております。既に導入いただいたお客様の量産現場にてご好評をいただいております。【省エネ・産廃廃棄物の低減効果推奨製品】



クーラント装置